

# 平成 28 年度予算の編成方針

行 財 政 局 長

## 1. 財政の現状と見通し

本市は、阪神・淡路大震災以降の不断の行財政改革により財政危機を克服し、平成 26 年度決算では 4 年連続で財源対策に依存することなく実質収支の黒字を確保するとともに、市債残高の削減などにより財政健全化指標は政令指定都市の中位の水準に改善するなど着実に財政対応力を回復してきた。

しかし、今後も、少子・超高齢化の進展に伴い社会保障経費が確実に増大することが見込まれる中で、本市の歳入の基幹となる市税収入は平成 26 年度決算で個人市民税、法人市民税の伸び率が政令指定都市で最低となるなど税収構造は脆弱であり、今後の財政運営にあたっては危機感を持って臨む必要がある。

## 2. 基本的な考え方

このような状況にあって、財政の持続可能性を維持しながら、神戸を安定した成長軌道に乗せていく施策を積極果敢に展開するためには、人口減少社会を克服し、まちの成長を税収の拡大に結び付け、得られた税収を市民福祉やまちのさらなる成長に投資する好循環を生み出すことが必要である。また、新たな財源の確保、受益と負担の適正化、国県補助金等の活用など歳入確保に積極的に取り組んでいかねばならない。さらに、長期に渡って見直しが行われていない事業について、やめる勇気を持って事務事業の見直しに取り組むなど歳出構造の改革を進めなければならない。

今後の財政運営にあたっては、法令等による義務付けの度合い、税源の涵養効果など市民還元の度合い、受益者の特定の度合いの視点から、従来以上に公費を投入する施策の優先順位付けを明確にし、現在策定中の神戸 2020 ビジョン、神戸創生戦略に基づき、市民の安全・安心を守り、まちの魅力と活力を高める施策に重点化することが必要である。

平成 28 年度予算編成にあたっては、「輝ける未来創造都市」の具体化を図るため、

○市民が元気で働けるにぎわいのある街

○世界に誇れる夢のある街

○安心して子育て・教育ができる街

○市民が地域とつながり福祉と医療をはじめ安心してらせる街

○本物の市政改革を進め新しい地方自治がはじまる街

を柱として編成する。

## 3. 要求基準

(1) 現在策定中の神戸 2020 ビジョン、神戸創生戦略を推進する 新規・拡充施策については、施策の優先順位を明確にしたうえで一般財源・市債とも所要額を要求すること。

新規・拡充施策に必要な人員・組織体制についてもあわせて要求すること。

(2) 継続事業については、27 年度当初予算の 95%の範囲内での要求とするが、事務事業の見直しによって捻出される財政効果については、効果相当額の 2 倍を継続事業の要求に加算できるものとする。

(3) 区の予算については、27 年度当初予算の範囲内での要求とするが、新規・拡充施策については(1)のとおり取り扱う。

○平成28年度予算 経常概算 財源の見通し

I. 充当一般財源の状況

① 27年度  
当初予算ベース

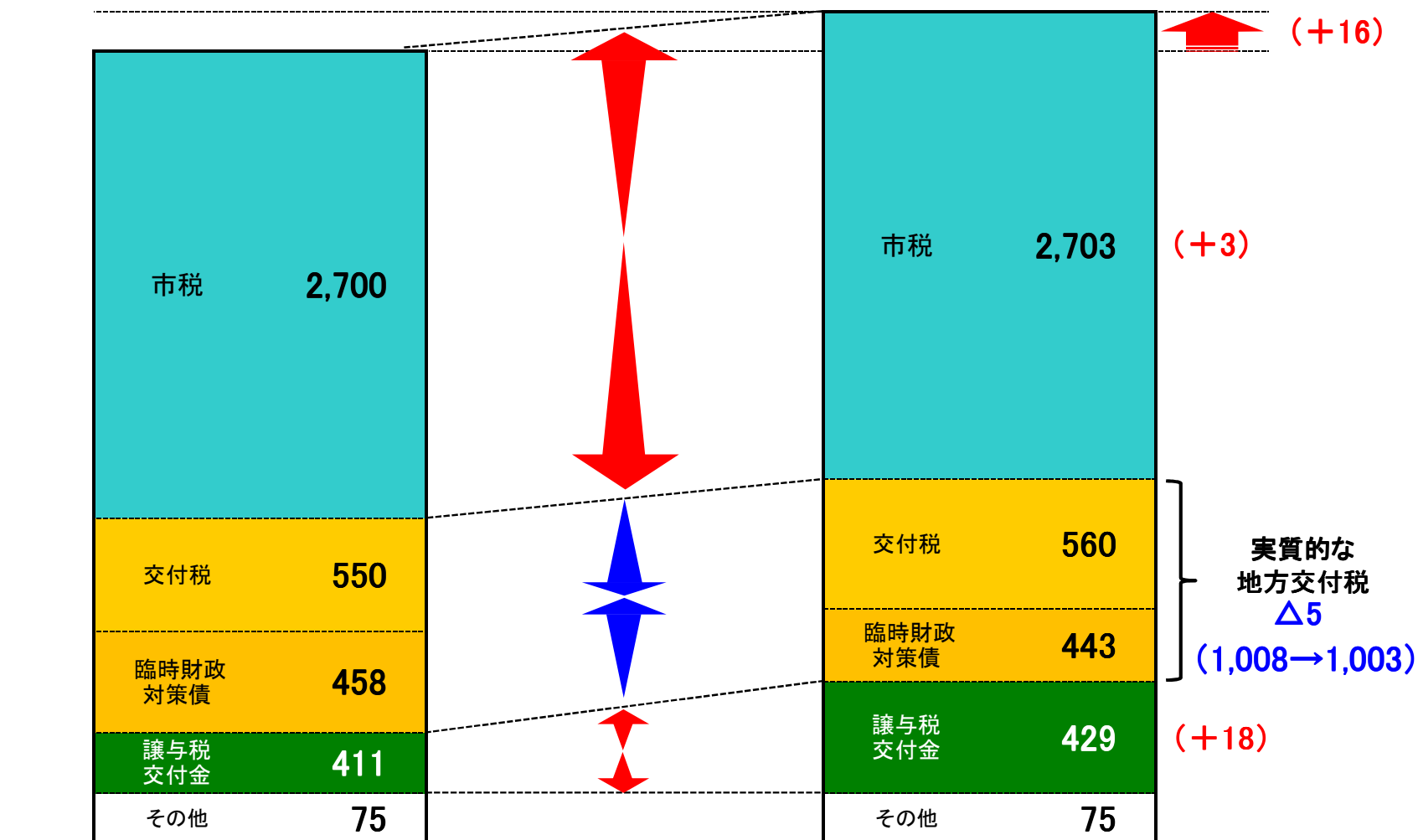
② 28年度  
経常概算

(単位:億円)

4,194

4,210

(②-①)=+16)



○平成28年度予算 経常概算 財源の見通し

Ⅱ. 所要一般財源の状況

(単位:億円)

① 27年度  
当初予算ベース

② 28年度  
経常概算

3,818

3,825

(②-①)=+7

|                    |     |       |             |     |       |       |
|--------------------|-----|-------|-------------|-----|-------|-------|
| 義務的<br>経費<br>2,552 | 人件費 | 1,127 | +4          | 人件費 | 1,113 | (△14) |
|                    | 扶助費 | 626   |             | 扶助費 | 634   | (+8)  |
|                    | 公債費 | 799   |             | 公債費 | 809   | (+10) |
| 繰出金                | 610 | +3    | 繰出金         | 611 | (+1)  |       |
| 投資的経費              | 66  |       | 投資的経費       | 61  | (△5)  |       |
| その他<br>物件費等        | 590 |       | その他<br>物件費等 | 597 | (+7)  |       |
|                    |     |       |             | +7  |       |       |

○平成28年度予算 経常概算 財源の見通し

Ⅲ. 財源の見通し

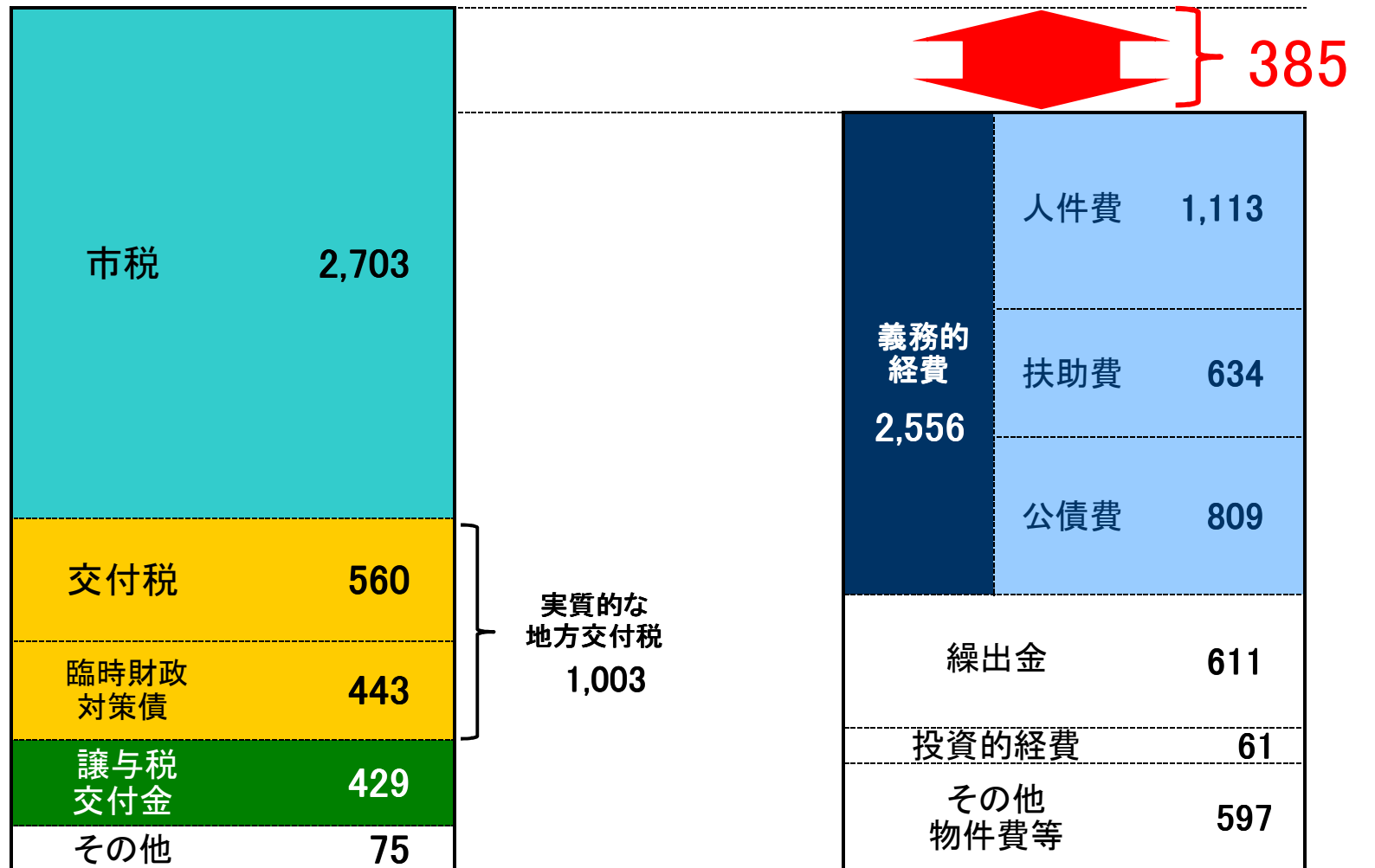
(単位:億円)

I 28年度経常概算  
 充当一般財源

Ⅱ 28年度経常概算  
 所要一般財源

4,210

3,825



政策予算  
 充当可能財源